

## 2020 年度優秀学生表彰受賞者の研究紹介

東北学院大学  
大学院工学研究科・電気工学専攻  
羽生 史

### 【研究紹介】

この度は優秀学生賞に選出していただきまして、誠にありがとうございます。また、日ごろからご指導してくださる皆様に、心から感謝申し上げます。

私の所属する木村研究室では、遠隔操作への応用を目的とした、原場の視覚・聴覚情報を別の空間に再現するための研究を行っております。これは工事現場の重機など、人が立ち入るには危険が伴うような地域へ無人機を送り、遠隔から操作するという場面を想定しています。例えば、重機のコクピットから見える周りの景色や聞こえる音を、遠隔操作する人の周りにも再現することができれば、作業者はあたかもその場にいるような感覚で作業できるようになることが期待されます。その中で私は音場を再現するための研究を行い、収録装置を構築して装置の性能評価を行ってきました。定量評価では映像と音を同時に提示すれば定位性能が保持されるという結果が得られ、主観評価では構築した装置が従来の音場再現技術であるアンビソニックスより、優れた定位性能を持っていることがわかりました。

はじめての学会ではポスター発表をしましたが、予測しなかった質問に対してパニックになってしまい無言になることがありましたが、回数を重ねることで克服することができ、自分では気づかなかった問題や解決策を発見することがありました。人前で自分のやってきたことを伝えるという良い機会をいただけたこと感謝申し上げます。また、ほかの方の発表を聞く中で自分の興味の対象も広がり、いろいろな知識を吸収するきっかけにもなりました。

この春から卒業するため、私の研究してきたことは後輩へと引き継がれることになるかと思いますが、これまでに培った知識や経験を活かし、社会に貢献できればと思います。